



2015年9月のロータリーレートは1ドル=124円

2015年 地区大会は10/24～10/25

「Be a gift to the world」世界へのプレゼントになろう

2015～16 K.R. “ラビ” ラビンドラン RI会長

「ロータリーを楽しむ」

国際ロータリー第2610地区2015-16年度ガバナー 柳生 好春

「楽しく活気のあるクラブを目指して」 金沢百万石 RC会長 魏賢任



柳生好春ガバナー



稲山訓典 SAA

## 例会便り

第802回

ホテル日航 5F

9/17 例会出席率 27/41 65.85 %

8月の平均出席率 64.96 %

### 点鐘

1. ロータリーソング『 ROTARY 』
2. 四つのテスト
3. 魏賢任会長挨拶 先週、卓話講師をつとめていただいた上田様ですが、11月から入会との快諾



をいただきました。また先週の理事役員会にて土田会員の9月1日からの複会について承認されました。現在国勢調査が行われていますが、中国の人口について話をさせていただきます。今年の公式発表での戸籍上の人口は13億7600万人。戸籍外も含めると約14億人の人口とされます。2008年頃から毎年700万人ずつ増えています。インドでは2008年頃から1700万人ずつ増え、現在12億7600万人。もうすぐインドが人口大国世界一になるのではないかと思います。日本は2008年がピークで1億2800万人、それから200万人減っています。アメリカは3億2100万人で1年間200万人増えています。おそらくアメリカにはグリーンカードによる移民政策があり、発展途上国などから高学歴の人や30～50代の働き盛りの人が子供を伴って移住している。日本が同じことをすると治安が悪くなるとか、単一民族であり続けたい等難しいとは思いますが。1980年中頃、中曽根総理の時代から留学生10万人政策を提唱し約30年間で数十万人が留学し、その1割が日本に残ったがほとんどは自国へ帰るか第三国へ渡っている。真面目に勉強している優秀な留学生を日本に留めるような政策があれば、日本の少子高齢化対策にもなるのではないかと思います。

- 1) ゲストのご紹介 [卓話者] 株式会社 研声舎 (けんせいしゃ) 代表 林 恒宏 (はやし つねひろ) 様
- 2) ビジターのご紹介 なし
- 3) 土田初子会員へバッジの授与 2年くらい退会しておりましたが、宮永前会長からも魏会長からも度々ご連絡いただき、体調を崩していた主人の具合も良くなってきたので、再入会することになりました。よろしく願いいたします。



## 《 食 事 》

### 4. 幹事報告・委員会報告



〔幹事報告〕 大路孝之幹事：10/24～25 白山市で開催される地区大会へのご参加について、変更のある方は本日中に事務局までご連絡ください。

〔委員会報告〕 谷伊津子地区社会奉仕委員長：社会奉仕委員からの連絡です。6月頃にお願ひしました省エネ・節電アクションプランについて、回答いただける方は来週お持ちいただきたいし、紛失された方については再度お渡しいたします。3ヶ月間の電気料を調べていただくのがご面倒でしたらアンケートに回答いただくだけでも結構ですので、ご協力をお願いいたします。



## 5. ニコニコBOX

¥ 7,000- 本年度¥ 233,100- 残高¥ 5,326,074-



**魏賢任会長：**皆さまこんばんは。林先生のお話を心より楽しみにしています。土田会員、複会おめでとうございます。おおいに会を楽しんで下さい。

**大路孝之幹事：**林様 卓話を楽しみにしています。

**上杉輝子会員：**林様 本日はようこそ。お話楽しみにしています。

**表靖子会員：**林さん今日は卓話、楽しみにしています。久しぶりに鳩鳴きを聞かせて頂ければ嬉しいです。

**布施美枝子会員：**林さん ようこそいらっしゃいました。お茶のお稽古もがんばっていらっしゃいますか？林さんのお点前で一服いただける日を楽しみにしています。

## 6. 講話の時間

『 声を研ぐと、ココロが変わる！ 』 研声舎 林 恒宏 (はやし つねひろ) 様

**紹介者：表靖子会員** 林さんは金沢でご活躍の俳優・ナレーター・朗読家・ボイスサークル金沢の主宰者でいらっしゃいます。数々のTVコマーシャルのナレーターもされています。林さんと私の出会いは、県立能楽堂の能村 祐丞先生の教室で、その後私の茶道教室にもお休みなく通ってくださっています。林さんは数々の朗読も手がけていて、今年3月に中村記念美術館旧館にて直木賞作家 安倍龍太郎さんをお招きしての「金沢城 嵐の間」の朗読会が行われました。後日、安倍さんから小説がおくられてきて、「この小説を林君の声で朗読してもらえないか」とのリクエストがあったそうで、実現する日が楽しみです。最後に私事ですが、小舞を習いはじめて、謡をうたいながら舞をまう、独特の長いフレーズが息が続かなかったり、声がひっくり返ったりしてあきらめかけていたのですが、林さんのボイストレーニングを受けることで、例えば軟口蓋や仙骨、鼠蹊部などの筋肉のトレーニングをしたところ、少しずつ声も長く出るようになり、ひっくり返ることも少なくなってきました。声のトレーニングの大切さを感じました。声について熱く語られる林さんの卓話です。よろしく願いいたします。



### 講 話



今日は皆さんにマイクを通さずに生の声で話をさせていただきます。私は金沢の出身でナレーターとして、北陸・大阪・東京などで2年間活動をしています。この仕事を始めてしばらくして、中央で活躍されているナレーターの方の声の存在感と比べて自分の声が貧弱で薄っぺらいと感じました。昔から負けず嫌いでどうしたらあんな声が出せるのかと考えました。ちょうど今から13年前、音声学の磯貝靖洋先生が金沢市民芸術村で開いたワークショップに参加しました。そこで難しい話を怖〜い先生から聞き、とっつきにくいけれども引き込まれました。後々考えると磯貝先生はただの学者さんではなく、理論で話したことを実際にやって教えてくれるというところに感銘したのだと思います。それから東京へ通いはじめ、2〜3年でいろんな声が出せるようになりました。けれどもやればやるほど声の事をもっと知りたくなり、また人前で話すことへの抵抗も少なくなり、自分が変わっていきました。今日皆さんにお話ししたいのは、「あなたをさらに魅力的にする3ヶ条」というテーマに変えて話をさせていただきます。

まず1つ目は挨拶です。13年前の磯貝先生に言われた言葉が「気持ちでやるな 音をやれ」ということでした。芝居をする時は役の気持ちを頼りに役作りをする。「気持ちは変わるし、消えてなくなることもある。外から聞いてそう聞こえる音を目指しなさい、作りなさい。そうすれば気持ちは後から付いてくる。気持ちはなくても音だけ出せばそれでいい。」という指導を受けました。朝の挨拶をかえる方法があります。自分の好きな歌をハミングしながら職場へ行き、挨拶をすると声が明るく変わります。歌によって優しい気持ちになったり、柔らかくなったりします。その柔らかい心持ちで音を出せば柔らかく周りの方に伝わると思っています。ぜひ明日やってみてください。また一番最初の発声を少し高めの音でだしてみましょう。そして外側に前に向かって出すようにしましょう。

次に2つ目は”声は公のもの”という意識を持ちましょう。半分は自分のものですが、半分は人のためのものでもあります。他人にわかる声を出さない相手はわからない。朝起きて外に出るにはパジャマを脱いで洋服に着替えます。声も同様に着替える必要があります。私は今日スーツを着ています。声にもスーツを着せたいと思います。声の品位を上げたいと思います。目に見えるように音をくっきり出すことによって、皆が見て聞いて共有しやすくなります。言葉は面白くて深い。

最後に3つ目は”耳をすませましょう”声の話なのになぜ耳なのでしょう。今こうして話している間も自分の声に耳をすませています。この声で皆さんに届いているかなあ、この速さでわかる速さかなあ、という風にはかり

ながら話しています。自分の声を聞き人の声も聞く。よ〜く耳をすませると話している人の心のありようまでわかることもあります。そろそろ時間が近づいてきましたので、ここで終わりたいと思います。

## 点鐘

パストガバナーからの手紙 235回 2015.9.24

### ノーベル賞受賞事情 炭谷 亮一

1949年湯川秀樹が日本初のノーベル賞受賞の栄に裕して以来2000年までは忘れた頃に新たな日本人受賞者が出ると言った状態だったが、21世紀に入ると2001年から2014年までの自然科学の分野で13人が受賞した。

実は日本政府の2001年に策定した第2期科学技術基本計画で「日本は今後50年間で30人程度のノーベル受賞者を出す」とする異例の数値目標を書き込んだ、ノーベル賞受賞数を国家の政策目標に掲げた国は他にない、異常な力の入れ様にちょっと驚くが、現在の状況から目標値の実現は確実にかなりオーバーするのではと考えられる。21世紀でのノーベル賞の自然科学分野での国別受賞者数はアメリカ6人、イギリス14人、日本13人、ドイツ7人、イスラエル4人となっている現状での科学技術分野の先進度と一致していると考えられる。

ふり返れば、日本は高度経済成長期に入ると企業、大学、研究機関に研究投資する機運が高まり企業の先進的な研究投資と政府の基礎研究への重点的予算配分により、45年を経てようやく成果を現し始めた感がある。今後も未来への投資をちゅうちよすれば日本の科学技術の発展は望めないことを肝に命ずべきである。論文の被引用数の統計からは中国・韓国の研究の勢いはすさまじく侮れない存在となり日本を追い上げて来ている。

さて今後の日本人のノーベル賞期待度は大変高く、アメリカを凌駕するのはまず無理だが世界第2位となる確率は高い。自然科学の分野でそれこそ候補者はゴロゴロいると言った状態である。特筆すべきは1973年に「エザキダイオード」の発明で物理学賞を受賞した江崎玲於奈博士だが、今度は「超格子理論」の提唱という全く別のテーマで有力候補になっており、ノーベル賞を2度受賞するチャンスがある。以下リチウムイオン電池の原型を考案した吉野彰（旭化成フェロー）、3Dプリンターの原理原則を開発した小玉秀男（名古屋市工業研究所）、磁場研究の十倉好紀（理研）、鉄系超伝導物質を発見した細野秀雄（東工大）、ニュートリノ研究の梶田隆章（東大）、革命的な肥料生産法を発明した西林仁昭（東大）、カーボンナノチューブを発明した飯島澄男（名城大）、カドヘリンを発見した竹村雅俊（理研）、オートファージ研究の大隈良典（東工大）、水島昇（東大）、小胞体研究の森和俊（京大）、抗生物質開発の大村智、・・・・・・以下多数。最後にアメリカのMITと日本の理研の共同開発の内の一つのプロジェクトである「神経回路遺伝学研究」のトップで1987年ノーベル医学賞を受賞した利根川進も二度目の受賞が期待されている。毎年10月に行われるノーベル賞の発表が待ち遠しくなるほどである。今後、増々日本人受賞の増加が期待出来る。そして最後にマスコミに対してひと言苦言を呈したい。近年ノーベル賞を受賞する日本人はめずらしくない、むしろルーティン・ワークの様なものだ、受賞者を大いに称賛すべきではあるが、ストックホルムに大挙押しかけて受賞者の一挙手一投足それこそハシの上げ下げまでもちくいち報道する様なことはやめてもらいたい。ストックホルムで笑いや者になっている。もっと静かに祝いたいものである。

P. S ノーベル賞の発表日

10月5日 生理学・医学賞 10月6日 物理学賞 10月7日 化学賞 10月9日 平和賞

10月12日 経済学賞

但し文学賞の発表日は5月15日現在確認されていない

## お知らせ

2015年  
10月10日(土) 11日(日) 12日(月)  
午前9時30分～午後5時  
会場 金沢市立病院1階待合ホールおよび周辺のスペース  
10月10日(土) 午前10時 オープニング(会場入口付近)  
10月12日(月) 午後3時30分 ホスピタル・ギャラリートーク  
入場無料  
主催: 金沢市立病院 金沢美術工芸大学

### クラブ例会予定

- 9/24 二本秀樹会員様
- 10/1 桧森隆一様  
：北陸大学副学長
- 10/8 金沢北RC合同例会  
(松魚亭)
- 10/15 黄 照津様：米山  
奨学生(招龍亭)

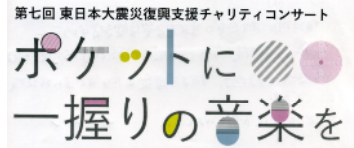
指導者育成セミナー・地区大会 10/24(土) /25日(日) 白山市松任文化会館 ホスト：白山RC





9/21(月) 韓国の南光州 RC 例会に出席しました。炭谷前総裁歓迎の横断幕の張られた会場で大歓迎を受け、東日本大震災の援助計画には最高の協力をいただきました。朴天學会員や呉賛教会員などはじめなじみの会員が沢山おられ親しく懇談する事ができました。炭谷亮一

第7回目の東北大震災復興支援チャリティコンサート



主催：北山クリニック  
 後援：北國新聞社  
 金沢百万石 RC  
 金沢市芸術創造財団  
 9/30 (水) pm 7時開演  
 金沢市アートホール  
 チケット ¥2,000

出演・北山吉明 (テノール) / 中田佳珠 (ピアノ)  
 ゲスト・藤井ひろみ (ソプラノ・フルート)  
 特別ゲスト・伊藤 康英 (作曲家)

北山吉明 中田佳珠 藤井ひろみ

Program

瓦礫の中から生まれた歌たち (花は咲く 他)  
 伊藤康英の世界 (貝殻の歌、行けわが想い 他)  
 Sympathy“共感”を歌う (アヴェ・マリア、明日に架ける橋 他)

2015～16 役員・理事・委員会

(役員) 会長：魏 賢任 会長外：若狭豊 副会長：上杉輝子 幹事：大路孝之 副幹事：武藤清秀  
 会計：西村邦雄 直前会長 宮永満祐美

(理事) 東海林也令子 (クラブ管理運営委員長) 水野陽子 (奉仕プロジェクト委員長)  
 金 沂秀 (会員組織委員長) 藤間勘菊 (広報委員長)

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事岩倉舟伊智 監査：後出博敏  
 (委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：稲山訓央

親睦：○武藤清秀 二木秀樹 川きみよ 金沂秀 杵屋喜三以満 後出博敏 大沼俊昭 相良光貞 高田重男  
 辰己クミ 若狭豊 山崎正美 竹田敬一郎

例会：(プログラム/出席) ○井口千夏 江守巧 宮永満祐美 水野陽子 吉田昭生

SAA：○稲山訓央 西村邦雄 宍戸紀文 ニコニコ：○布施美枝子 宍戸紀文

友好・クラブ細則：細則 CLP 検討○江守巧 岩倉舟伊智 富山西 RC との交流岩倉舟伊智 藤間勘菊 木場紀子

直前委員長：二木秀樹

金沢北 RC との合同例会 ○二木秀樹 杵屋喜三以満

その他友好クラブとの交流 ○石丸幹夫 藤間勘菊 村田祐一 東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：水野陽子 副：川きみよ

職業：○村田祐一 二木秀樹 井口千夏 若狭豊 永原源八郎 谷伊津子

社会 (新世代・青少年を含む)：○永原源八郎 北山吉明 東海林也令子 武藤清秀 谷伊津子

国際：○炭谷亮一 世界社会奉仕 (R財団) ラオス支援 ○炭谷亮一 岩倉舟伊智 西村邦雄

描き損じハガキ ○江守道子 米山奨学会 ○藤間勘菊

青少年奉仕 ○上杉輝子 国際青少年交換 (日韓など) ○上杉輝子 金沂秀 吉田昭生

直前委員長：北山吉明

会員組織委員長：金沂秀 副：井口千夏

会員増強：○大路孝之 江守道子 石丸幹夫 岩倉舟伊智 野城 勲 宮永満祐美 炭谷亮一

永原源八郎 高田重男 修練 北山吉明 江守巧 石丸幹夫 木場紀子 直前委員長 金沂秀

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：宍戸紀文 広報：○上杉輝子 石丸幹夫 ロータリー情報：宍戸紀文

藤間勘菊 布施美枝子 会報・ホームページ：石丸幹夫 宍戸紀文 直前委員長 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、日台親善会議実行委員会顧問 R 米山記念奨学会委員会カウ  
 ンセラー 炭谷亮一 社会奉仕委員会委員長 谷伊津子 危機管理委員会委員 石丸幹夫 広報委員会委員 藤間勘菊  
 日台親善会議実行委員会 宮永満祐美 R 米山奨学会委員会委員 (米山奨学金/学友会担当) 大路孝之

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19：00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒 920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15:00～20:00

休日 (土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 大路孝之